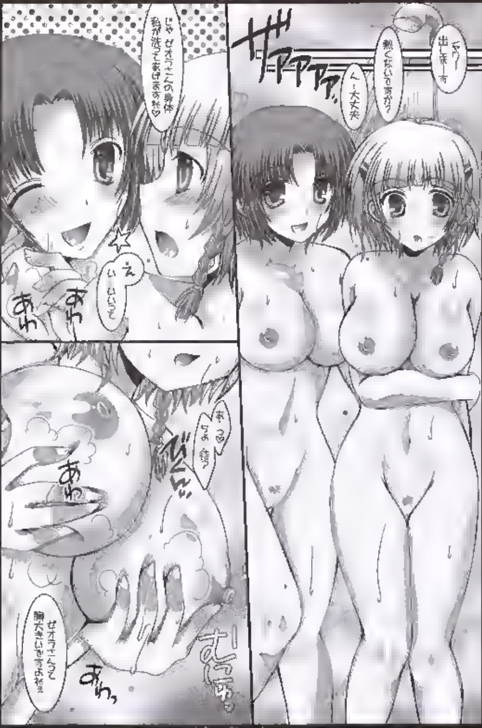
前回(?)のあらすじ。
怪しいお薬を飲まされてしまった
ゼオラさんとクスハさん。
散々弄ばれて ちょーきょーされて
男たちの肉玩具になってしまいました。
心も身体も快楽に溺れてしまった2人でしたが
どうやらそのときの記憶は
怪しいお薬で消されてしまったようです
えー お風呂？
はいな♡
新しい入浴剤を頂いたので一緒にどうかなーって
ゼオラさん？
え あ うん
ドキ
ダメーですか？
うん いいわよ 一緒に 入りましょ
最近 クスハと居ると 身体が疼いて 熱くなってくる
どうしてこんな 気分になるのか わからないのが 怖い…
何か 変…
大事なことを 忘れているような そんな気がする――


シャワー出しまーす
熱くないですか？
ん～大丈夫
ザァァァァ
じゃ ゼオラさんの身体私が洗ってあげますね♡
え いいいって
あわ
あわ
ま っ♡ ちょ 待っ
びくんっ
あわ
ゼオラさんって胸大きいですよねぇ
むにゅっ
あわっ

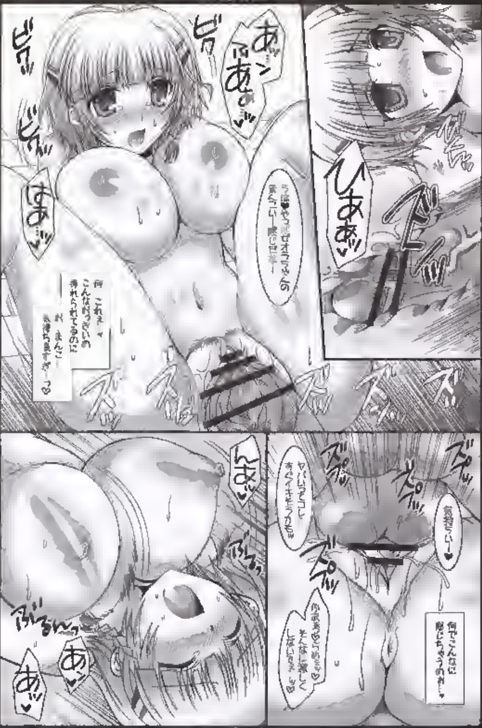
私、最近変なんです
ゼオラさんを見てると 身体が熱くなって
むにぃッ
むにゅ
興奮しちゃって 胸がトキドキするの
あっ♡
びくッ
ゼオラさんの声 可愛いです♡
びくッ

クースハちゃんっ
ぐいっ
きゃあッ
っつーかしずってても物足りないだろ？
ムリッ
俺らが手伝ってやるよぉ
えっちゃっ!?
やっ 何っ!?
やぁ ァ
やっ やめて下さ…ぁっ♡
2人だけで楽しむなんてヒドイじゃん
ホースけ エまんこヌルヌル
すり
すりっ
ずにゅう
にゅぽっ
記憶飛んでるはずだけど やっぱ身体は覚えてるんだな―♥
え 何っ…あぁ♡
もう我慢出来ないんじゃないの？
ズリュ
やぁッぁ
ズリュ
欲しいって言ったらいつでも挿れてやるよぉ
ズリュッ

ふぁ あッ
クスハちゃんは おっぱい弱いんだよなー もう堪んないだろ?
びくッ
あ…あぁ…♡
ほら 言っちゃえよ ちんぽ欲しいってさ
びくッ
びくッ
むぎゅっ
ぞわ
ぞわ
よしよし
ズプッ
あ…ッあ…いッ…挿れて…ッ
おまんこにおちんぽ挿れて下さいぃッ♡
ぞわ
びくり
お望み通り 挿れてやるよっと
ひーッ

あ…ぁ…おっきいの…
膣内…擦ってるぅ♡
ちんぽにぴったり吸いついてくるよ
ほら、もっと声出せよ
気持ち良いんだろ？
はひ…はひぃっ
キモチいいですぅ♡
あーっ

じゅんッ
あぁッ
とろとろの本気汁垂れ流してるし
ききゅッ
舌まで挿れちゃだめぇ
ぞくぅッ
スゲエ…どんどん溢れてくるよ
あんッ
ヤッあぁ
おまんこ 変になっちゃうッ
ゼオラちゃんのまんこも
すっげエロイ身体してるよな…♥
ゼオラちゃんのエロまんこは舌じゃ物足んないよなァ
硬いのでぐちゃぐちゃに掻き回して欲しいだろう？
ん…っ
大好きなちんぽで膣内までえぐってやるよ
だめぇッ
ぐにゅぶッ
何でこんなこと…っ も…きもちよすぎて わけわかんない
拒絶しなきゃ でも おちんちん嬉しくて拒めないよう



ビクッ
ビクンッ
はぁ…ッ
何 これぇ こんなおっきいの挿れられてるのに おまんこ気持ち良すぎ…っ
ひあぁッ
ズンッ
気持ちいい～
何でこんなに感じちゃうのぉ…
んあッ
あッ
あッ

ズルルルルッ
はうッ
んーーッ♥
ズぷっ
あんあ
ズぷっ
ズぷっ
あんっ♥
はぁん♥
ぱちゅん
おら～ 射精すぞッ!
やっ…あぁ♥ これっ ちゃうっ♥
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ
ふあああ♥
あッ!?
ーーくッ!?
はあ♥
ふあ♥

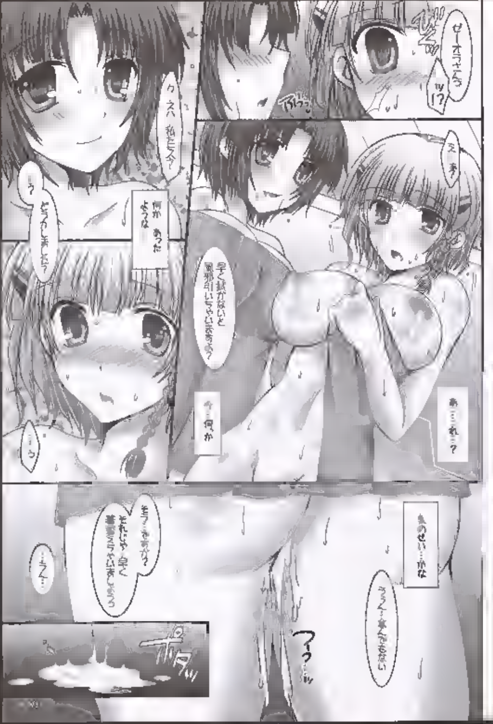
ドプッ
びゅるッ
ひあ あぁ…ああ
あッ♡
ああ もう 思い出しちゃった せっかく忘れてたのに…
ぬぷっ
どろォ…

んッ
やっぱコレやって貰わないとな…
んぷッ
ズリュッ
ズリュ
ほら、胸も動かせよ…
ズンッ
ズリッ
ふぁっあぐ
ゆさっ
ゆさっ
あんッ
らめぇっ
くっあスゲ良いぜ…
ぷッ
じゅぷぷぷっ
ぷぁッ
おぐーむぐぅ…
ズチュ
ズチュッ
ズチュッ

はぁッ んんッ
ずちゅ
ずちゅっ
ふぁッあッ はぁ
ずちゅ
はッ
たぷッ
たぷッ
あッ
ふわッ
あっ♥
びゅぷッ
熱っ♥
あッあッあぁ♥
ヌリュ
ヌリュ
ヌリュ

ずッ
ん♡
ずッ
ずッ
ずッ
ふあ♡
ズッ
もぅらめぇ♡ こんなぁ激しく ズコズコされたらぁ あたま こわれるぅ♡
あんッ♡
ズプッ
ひッ♡
ああッ♡
ズチュッ
あッ♡
ズッ
ちくびらめぇ♡
ちゅぱ

あぁっ ひぁあっ
ズンッ
あぁ〜ん はっあ
ズンッ
ほら イクぞッー
ズンッ
ズンッ
ズンッ
んあっ
あっ ひぃっ あぁっ
あひっ
ドプッ
ドクッ
あぁあぁ
ビュクッ
ドクンッ
ゴポ
ゴポ


ゼーオラさん?
ッ!?
え?
私たち今?
何か あった ようは
う
どうかしました?
早く拭かないと 風邪引いちゃいますよ?
…何か
あ…これ…?
そう…ですか? それじゃ 早く 着替えちゃいましょう
……うん……
気のせい…かな
ううん…なんでもない
ポタッ
ツー